

平成26年8月28日(木)



# 校長通信

広島市立似島小学校長 永瀬 哲治

## さあ 学校が始まります！

☆ 子どもたちの夏休みが、昨日で終わりました。今年の夏休みはどうだったでしょうか。「元気」「チャレンジ」「平和」については、できたでしょうか。

今日の全校朝会で、この夏休みにホームテレビ夕方のニュース番組で放送された【伝える夏ヒロシマ69年“サッカーの島”をもう一度】を観てもらいました。

内容は、似島の歴史を振り返りながらサッカーを通して島の活性化を進めていこうとする取り組みを紹介されたものでした。

ご存じのように、似島は広島港から4kmの場所にある自然豊かな島です。「安芸の小富士」は遠くからみても本当に美しい姿をしています。どこの地にも歴史がありますが、私たちの学校がある似島は数多くの戦争時の遺跡が残っており、平和について学ぶことができる場所と言えます。さらに、日本でのバウムクーヘン発祥の地とも言われていますし、サッカーの国際試合が日本で初めて行われたとも言われています。また、戦後は中学校にサッカー部ができ、全国大会準優勝という輝かしい実績を残しておられます。

このような歴史のある似島で学べることを感謝して、元気で楽しく勉強したり、遊んだりして学校生活を充実したものにしてほしいものです。子どもたちの姿が、声が、島の人たちを明るくしていきます。さあ前期後半も頑張りましょう。

最後になりますが、このたびの豪雨により大変な被害が出ました。改めて天災のおそろしさを知らされました。謹んでお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い復旧を心よりお祈りいたします。

学校のホームページにも掲載していきます。